

中一 国語

故事成語 第一回 矛盾

講師 .. 羽場 雅希

◆ 今日の授業で学ぶこと

・ 故事成語

次の漢文を、書き下し文にできますか？

百聞ハ不ズ如カ一見ニ。

↓ 〓 百聞は一見に如かず。〓

百聞は一見に如シかず、矛盾ムジユン、漁父の利、
螢雪の功、守株シユシユ、五十歩百歩、塞翁が馬、
推敲スイコウ、蛇足ダソク、画竜点睛ガリョウテンセイ、朝三暮四チヨウサンボシ、雨垂
れ石を穿ウガつ、虎の威を借る狐キツネ、杞憂キユウ、知チ
音イン、逆鱗ゲキリンに触フれる、酒は百薬の長、等々

↓これらは、中国の昔の話（故事）に由来する言葉で、〓故事成語〓という。

〈漢文読解に役立つ知識〉

- ① いはく……と。(会話・台詞を表す)
……の部分が会話文。

- ② ず・ざる (否定を表す助動詞)
ここでは、「とほ陥さざるなきなり」と、二重に否定して、強い肯定こうを表している。

- ③ あたはざる／あたはず (不可能を表す)
あた能ふ (できる) 十ず・ざる (否定) Ⅱできない

〈現代語訳〉

そ楚の国の人でたて盾とほこ矛を売る者がいた。

(その人が) 盾をほめて、「私の盾のかた堅いことと
いったら、(これを) つき通せるものはない。」と
言った。

また、矛をほめて、「私の矛がするど鋭いことといっ
たら、どんなものでもつき通せないものはない。」
と言った。

(そこで、) ある人が、「あなたの矛で、あなたの
盾をつき通すとどうなるのかね。」とたず尋ねた。
その人は答えることができなかつたのである。

〈解説〉

自分の売り物である盾と矛がどんなにすぐれているかを力説した男が、自分の言ったことをつじつまが合わないことに気づき、返答のしようがなくなつた、という故事から、へつじつまが合わない〈意を表す「矛盾」という言葉ができた。

【問題】

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

【矛盾】

楚人そひとに盾と矛とを^①ひさぐ者あり。

これを^aほめていはく、「わが盾の堅きこと、よく陷とほすものなきなり。」と。

またその矛を^bほめていはく、「わが矛の^②利なること、物において陷さざるなきなり。」と。

ある人いはく、「子の矛をもつて、子の盾を陷さばいかん。」と。

その人こた応ふることあたはざるなり。

〈『韓非子』より〉

(1) 傍線部①「ひさぐ」の意味として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア、買う イ、売る
ウ、作る エ、貸す

イ

(2) 傍線部②「利なること」の意味として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア、丈夫じょうぶなこと イ、珍めづしいこと
ウ、役に立つこと エ、鋭いこと

エ

(3) 波線部 a・b「ほめていはく」について、それぞれ何をどのように「ほめて」いるのですか。次の各文の [ア]、[オ] に当てはまる言葉を考えて、書きなさい。

a. 自分の売っている [ア] は [イ] の
で、それをつき通せるものはない。

b. 自分の売っている [ウ] は [エ] の
で、どんなものでも [オ] 。

ア、盾	イ、堅い	ウ、矛
エ、鋭い	オ、つき通せる	